

社協だより

(H22.12.1発行)

発行者：社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会
住所：〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422/FAX0176-52-4545

第125号



三沢市

社協一大イベント紹介

第5回社協まつりを盛況に終えて

去る9月5日、三沢市総合社会福祉センターを会場に、第5回社協まつりが盛大に開催されました。今回のふれあいステージのスペシャルイベントでは、「伝統芸能猿回し」を迎えて行いました。



猛暑の中で始まったふれあいステージでは、床が熱くなり、お猿さんも竹馬の



演技では、一番上が安らぐ場所のようでした。社協まつりのオープニングを飾ったのはおいらせ町の和太鼓グループ『胡蝶欄舞』。ふれあいステージトップバッターの演技も披露して頂きました。



会長挨拶に続いて行われた恒例の『風船飛ばし』では、200個の風船が、皆の夢を乗せて真っ青な空に吸い込まれて行きました。その後ステージでは、三沢マジッククラブによるマジックショーが行われ、続いてバトントラストクラブによるバトン演技、子ども踊り教室による日本舞踊、市老連による手踊りと続き、手話サークルありんこによる手話コーラスでは、小さな子ども達も頑張つて頂きました。



一方、おおよそら児童センターを会場に行われたキッズコーナーでは、
①へんしんハット、
②カラクリボックス、
③トントンきつつき



また、食べ物コーナーではあまりの暑さに児童館母親クラブが行うラッペコナーに



④ほねっこボンボン、⑤プラバン作りが行われ、多勢の子ども達で賑わいました。



また、建築組合が担当する住宅デーでは、包丁砥ぎに200本近く持ち込みがあり、組合員総出で、長い間、汗を流しておりました。また、人気のまな板コーナーは、準備された50枚程のまな板が10時と13時の2回に分けて販売され、どちらもあっという間に売り切れました。

古間木民児協、二八の会、岡三沢・中央民児協合同チーム、三沢国際車いすテニス大会実行委員会、オハナ・ピア等が行う模擬店コーナーが大賑わいとなり、ほぼ完売となりました。

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

一方、2階で人気を博した催しは昨年に続き青森県看護協会十三支部が担当

した健康相談・測定コーナーの『骨密度測定』で、オープン早

々にお客さんが訪れ身体測定や血圧測定を行いな

ながら順番待ちをしていきました。また、ふれあいステージ

以外では初参加となる三保研コーナーでは、箸の使い方や豆つかみのコーナーや、魚釣りゲー



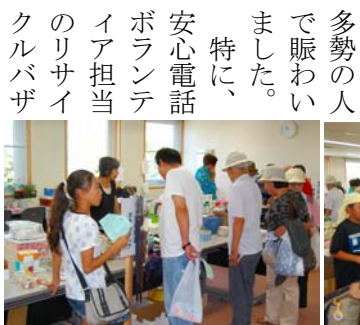
ム、もの作りコーナー等に子ども達が集まっていた他ミニ発表会『はらぺこあおむし』の寸劇では会場一杯のチビッコ達が、親子で楽しんでおりました。



また、三沢市母子寡婦福祉連合会が担当した、2階の喫茶コーナーでは、お汁粉1杯150円で提供されこちらも模擬店コーナーに負けじと完売とな



りました。また、研修室3・4を会場に行われたふれあいバザーは、安心電話ボランティアと、子育て支援サークルが担当し多勢の人で賑わいました。特に、



安心電話ボランティア担当のりさいクルバザーの品々は、児童館の母親クラブの皆様のご理解とご協力により集められたもので、ここでの売上金は、災害義援金として、21年度では30,980円が、口蹄疫災害義援金として宮崎県共同募金会に送られた他、今年度は24,290円が、奄美地方大雨災害義援金として、鹿児島県共同募金会に送られました。また、会場をくまなく見て貰うために行っているス

タンプラリーは今年も行われ、各コーナーを回っては担当者とのやりとりを通し指令をクリアしながら、景品のお菓子等と交換していただきました。このうち建築組合が担当した指令は片足立ちで10数え



るといふもので、大人も子どもも一所懸命取り組んでおりました。また、今年も三沢高校の生徒13名がボランティアスタッフとして加わってくれ、駐車場係や受付資料配り、スタンプラリーの補助、風船飛ばしの準備等、大活躍してくれました。



収集活動実績のお知らせ!!

本会では、ボランティア活動として、様々な収集活動を行っております。そこで今回は、これまでの実績の一部を報告させていただきます。

Ⅰ インクカートリッジ
パソコン時代の今日、使用済みインクカートリッジはリサイクルされており、H20年8月に始めた活動は、1回目21年12月18日の送付で2.3kg 805円の実績でしたが、2回目は、本年4月12日送付で17.2kg、3回目が、9月9日送付で12.2kg。結果、引取額から送金手数料を引いた「本会の収入」は、12,234円となり、収集ボランティア活動の経費として活用されております。

Ⅱ ペットボトルキャップとプルリング
ここ1カ月で、上久保小学校、おおぞら小学校、三川目小学校から、大量のキャップとプルリングが寄せられました。特に、上久保小学校からは、大量のキャップとプルリングの寄贈の話が寄せられ、あまりの多さに、そのまま業者に届けて頂き、結果、キャップで840円。リングで45,675円の寄附となりました。キャップ代はワクチン代として送金用に預かり、リング代は車椅子1台と、将来のリクライニング車椅子の購入費に充てることにしました。

また、おおぞら小からは大量のキャップが、三川目小学校からはプルリングが寄せられました。



↑三川目小の贈呈式
おおぞら小の贈呈式⇒

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

第23回三沢市民福祉大会を終えて

御礼

去る10月18日(月)、第23回三沢市民福祉大会を、記念講演に『青森県知事 三村 申吾氏』を迎えて開催いたしましたところ、会場満席の皆様にお集まり頂き、盛会に終えることができました。ここに、開催に際し、多大なるご理解とご協力を賜りました関係者の皆様、そして、ご参席賜りましたご来賓はじめ・市民の皆様に対し、本紙面をもちまして衷心より厚く御礼申し上げます。

大会長 黒田進二

今回の大会は、「市社協法人化50周年に向けて」と題し、第二部の企画に、青森県知事の講演をお願いしたところ、三村知事のご快諾を賜り、休館日にも関わらず特別措置として開館して頂いた会場の公会堂のご理解とご協力があった、実現させることができました。

会場の小ホールは満席となり、入場できなかった皆様にお詫び申し上げます。式典・表彰では、富田善作前会長他2名に感謝状と記念の花台が贈呈された他、民生委員はじめ、社協役員、各種団体や施設からの推薦による社会福祉事業協力者へは表彰状を、社協への福祉活動資金寄附協力者に対しては、感謝状を授与させていただきました。

その後、第二部記念講演では『未来への挑戦〜情熱あふれるふるさと青森づくりに〜』と題して、三村知事

の講話を頂きました。

講話では、旧百石町長時代の取り組みや、三沢市における包括ケアの取り組みを紹介しながら、現在、青森県で取り組んでいる出来事、未来の青森県の姿など、1時間余りに渡ってお話を頂き、拍手喝采で終了いたしました。



感謝状を受ける織笠前副会長



社会福祉事業協力者の部

なお、受賞者は次のとおり

▼名誉大会長・大会長

連名感謝の部 3名

○長年にわたる社会福祉協議会活動その他の功勞

前会長 富田善作氏

前副会長 織笠石夫氏

前理事 米田清蔵氏

▼名誉大会長・大会長

連名表彰の部24名1団体

①民生委員・児童委員の部

10年以上 4名

○駒 沢 洋 子 様

○川 村 功 様

○澤 村 き せ 様

○新 堂 郁 子 様

②社会福祉団体・法人役員の部

10年以上 11名

・三沢市社会福祉協議会

監 事 小山石 末治 様

理 事 齊 藤 淳 様

同 村 井 貞 造 様

評議員 長谷川 良仙 様

同 溝 口 政 則 様

同 霞 俊 男 様

・三沢市身体障害者福祉会

会 長 松 宮 嵩 様

理 事 浪 岡 モ ミ 様

・三沢市母子寡婦福祉連合会

監 査 泉 山 敦 子 様

③社会福祉活動功勞者の部

10年以上 5名・1団体

・三沢建築組合

○吉 田 要 四 郎 様

○大 三 沢 婦 人 会

○中 野 米 子 様

・三沢市赤十字奉仕団

○中 村 フ ズ 様

・三沢市連合婦人会

○馬 場 ち づ 子 様

○甲 地 ワ カ 様

④民間社会福祉施設勤務職員

員の部 15年以上4名

○鳳鳴会チャリティー第一保育園

園 長 羽 立 俊 士 様

主任保育士 補 佐

原 幸 子 様

○若竹会平畑保育園

調 理 師 種 市 め ぐ み 様

○楽晴会松園グループホーム・スカイ

テラス 鈴木れい子 様

▼感謝の部

名誉大会長・大会長連名

単年度で10万円以上か、

複数年で50万円以上等

○田 中 治 子 様

▼寄附金感謝の部

大会長(市社協会長)感謝

表彰規程内規による

6個人・16団体・法人様

坂本ユキ様他5名・かす

たむ蘭様他15団体・法人を

代表し、三沢地区自動車整備士協会様に代表で授与させていただきました。

共同募金活動協力者の部

共同募金活動協力者の部

I 伝達の部

▼平成21年度中央共同募

金会々長感謝権

(単年若しくは、3年間で

100万円以上の寄附)

○米軍三沢基地一同 様

○航空自衛隊三沢基地隊

員一同 様

○県共募丸井常務より、航

空自衛隊三沢基地司令前原

弘昭様へ伝達されました。

II 表彰の部

▼募金会長表彰 共同募金

活動協力者 10年以上5名

○熊 野 鐵 夫 様

○中 塩 弘 子 様

○下 斗 米 ル リ 子 様

○山 村 厚 子 様

○馬 場 トセ子 様

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

「寄附ありがとう」

▼8月28日から11月25日までに「寄附頂いた方々は次のとおり。

◇三沢建築組合 様

(組合長 浦田繁美 様)

10/1 30,000円

社協まつりで行った住宅

デーでの収益金の一部

◇国際ソロプチミスト三沢

様(会長 吉田晴美 様)

10/14 50,000円

10/14に三沢ボウルに

で行ったチャリティーポ

ウリング大会の益金から

◇中野米子カラオケ合同発表

会様(代表 中野米子 様)

10/25 30,000円

10/17に三沢市公会堂

にて行った合同発表会で

行った募金から

◇リサイクルの会

坂本ユキ 様

10/25 11,000円

◇三沢市消費者の会 様

(代表 玉川 ハナ 様)

10/26 10,000円

前2件は、10/23に働

く婦人の家で行ったチャ

リティーリサイクルバザ

アの益金から

◇三沢地域子育て支援セン
ターと子育て9サークル
一同 様

10/29 8,150円

基金の趣旨に賛同して

◇三沢市社交ダンス愛好会

様(会長 小泉要喜知 様)

11/9 20,000円

会員が出し合った会費か

ら毎年行っている寄附

◇市民社交ダンスフェステ

イバル様4教室合同様

11/10 41,691円

公会堂で行った同フェス

◇木曜ダンスサークル 様

(会長 柳澤 吾朗 様)

11/15 30,000円

会員が出し合った会費か

ら毎年行っている寄附

◇三沢市老人クラブ連合会

女性部 様

(部長 大森 和子 様)

11/19 21,226円

社協まつりで行った手作

り製品バザーでの収益金

の一部

◇青森県立三沢商業高等学

校22年度2年2組 様

10/19 30,000円

三商祭でのチャリティー

バザーの益金から

▼車椅子購入資金として

ペットボトルキャップ 寄贈のお知らせ

◇明治安田生命ご一同様

より、8月2日に、車1

台分のペットボトルキャッ

プを寄せて頂きま

した。

また2度

目の寄贈

も過日行

われまし

た。ここ

に改めて御礼申し上げます。

お知らせコーナー

I カラー版社協だより

毎戸配布用の本紙は白黒

ですが、賛助会員用を中心

に少しですがカラー版も発

行しております。今回のよ

うな写真中心の場合は、カ

ラー版がいいかも。希望に

より送付もいたします。

II ホームページ通信

本紙で紹介しきれないよ

うな行事や寄附等々のコラ

ム記事を、ブログ的に日々

更新し、載せていこうと格

闘中。ぜひ、ご覧下さい。

HP: 777.niisawa-shakyo.jp/

当選者発表

第19回間違探しに

応募いただきありがとうございます。

ございました。

▼正解は

①先頭の希望くんの目

②2番手愛ちゃんの汗の数

③3番手の男の子の鼻

④転んだ5章の子のバトン

⑤応援団の旗のVの色

⑥テントの上の空の雲

⑦中段右側の順位の小旗

⑧花園町 種市 陽子様

⑨幸町 納谷 助男様

⑩桜町 近藤さおり様

⑪岡三沢 庄司 和子様

⑫泉町 種市 弘子様

⑬美野原 田中 まい様

⑭本町 山本 学様

【解説】

今回の間違探しは、ポイ

ントは、第三走者の男の子

の鼻が、○(マル)か、(テ

ン)になっているところで、

探せなかった4名の方は、

いずれも空や地面の印刷の

汚れを示しておりました。

また、今回のクイズの原

案は、カラーで作成されて

おり、カラー版では「フア

イトと書かれた応援旗の色

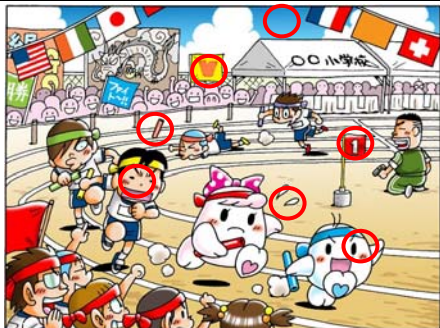
が違っ」というのもありま

したが、毎戸配布の本紙で

は白黒印刷なので、1カ所

加工し、旗の色は使用しな

いことにしました。それで



応募状況

▽ 応募総数 44 通

① 正解者 40 通

② 正解率 90.9%

③ 当選者 10 名

○堀口 稲田 恵利子様

○上久保 藤谷 妙子様

○栄町 新津 佳世子様

これからの 法律相談日

12月14日(火)

1月11日(火)

2月8日(火)

3月8日(火)

4月12日(火)

5月10日(火)

※相談は要予約で、相談

日の翌日から受付。

※時間は、午後1時から

4時迄で、1人30分、

1日6人迄です。

※1月以降は別途チラシ

もご活用下さい。

※予約 ☎52-3270

▽編集後記△

▼今年の社協二大イベン

トはどちらも大変でし

た。▼まず、5回目とな

る社協まつりは、とにか

く猛暑の中でのイベント

となり、ふれあいステー

ジ前の観覧席は、暑くて

居られない状態でした。

また、ステージ上も、床

が熱くなり、演技するお

サルさんも大変な状態で

したが、なんとか多勢の

お客さんに楽しんでいた

だけたようでした。▼次

に、福祉大会ですが『社

協法人化50周年に向け

て』と冠し開催した大会

は、青森県知事三村申吾

氏の記念講演があり、会

場に入りきれない方もお

りましたが有意義な講演

で、こちらも満足頂け

たようでした。(事)

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。